

命は、みんなで育んでいく希望

きぼう
ふくしまのめばえ

きぼう ふくしまのめばえ

『福島で生まれた命、育つ命は私たちみんなで育んでゆく「きぼう」です。』
震災と原発事故のあとの2012年1月に情報番組「ゴジてれChu!」で始まったこのコーナーには、1955人(2020年1月1日現在)の赤ちゃんとその家族が出演しました。視聴者の皆さんと一緒に新たな命を歓迎する、不動の番組エンディングコーナーです。



レらしさ

「きぼう」は番組を飛び出し、イベントになりました。

それを実現したのは、誕生の喜びの先にある育児の苦労や悩みを解決する一助になりたいと願う、スタッフの想い。中テレ祭りや24時間テレビなどのイベントに登場する大きな量のコーナーには、小児科医や助産師など専門家を集めたコーナーを設けました。時代が変わり、必要とする情報が変わっても子育てに悩みはつきもの。これからも福島の子育て世代に寄り添っていきます。



田村市 × きぼう
にこたむfes. にこたむfes.

「きぼう」と、子育て支援をしたい田村市がタッグを組んで開催したイベント「にこたむfes.」。
著名人の講演会、子どもでも楽しめる地元食材を使った鍋のふるまい、はいはいコンテスト、子育て相談コーナーなど、育児を楽しんでもらうためのコンテンツを散りばめました。また、アナウンサーの絵本読み聞かせを行うなど、中テレならではのコンテンツを提供しています。

これから

“きぼう=赤ちゃん”。そんなイメージがほとんどかと思っています。

私たちは未就学児や小学生など、カバーできる年代を徐々に広げていきたいと考えています。
“きぼう=子育て支援”。いつか、そんな風にも感じてもらえるよう活動の幅を広げていきます。
『福島で生まれた命、育つ命はみんなで育んでゆく「きぼう」。』
毎日、アナウンサーから発せられる言葉は、私たちみんなの気持ちを表しています。

whats「上テレ」?



ふくしまの
子育てを